



# 拳法会ニュース

2025年12月吉日  
全日本拳法会本部  
053-439-0909  
JKF世界拳法会連盟公認



## 2025武徳杯併に東海地区拳法優勝大会

(団体戦 可美総合体育館 12/13)



### 結果

優勝 三方原和地山

袴田晴太 袴田陽太 鈴木健斗(高) 倉田華光 土屋怜誠(伊)  
柳本晟(和) 鈴木陽菜 金子聖矢 柳本 逞(和)

準優勝 笠井穂波神穂

高見 明宏(可) 伊藤太心 長坂佑磨 長坂拓磨 稲木瑠生  
伊藤樹咲 木田美々嘉 長坂直樹 高見裕行(可)

第三位 伊佐見神久呂

嶋田暖生 中村神偉(神) 土屋翔也 中村玲龍(神) 村松聖真  
中村凱神(神) 土屋結葵 土屋蒼大 村松湊真 齋藤ゆめの



## 新会員募集中！

## 声かけ運動実施中！育てサムライ！



## 浜松市立湖東中学校で2025講座

テーマ「日本の礼法と護身術」 11月21日

現代武道も古武道もない！そこには、「武道」の二文字があるのみ！日本武道は、2000年以上の歴史をもち時代ごとに成長進化してきました。

「現代武道も古武道もない！2000年以上進化した“武道”があるのみ」文部科学省が言う現代武道と古武道の分かれ目は、明治維新を境に成立したかそうでないかです。一般的に、明治以降に成立し「武道」という名で体系化されたものを現代武道とし、明治維新以前から存在した武技や武術を古武道と区別します。しかし、日本武道は、2000年以上の歴史をもち時代ごとに成長進化してきました。明治維新を境に成立した現代武道などありません。2000年以上の進化と成長を遂げたのが「武道」そのものです。その2000年の歴史の中に武道の礼法、日本人の精神文化がある。



**学校の働き方改革を踏まえた部活動改革 概要**

**部活動の意義と課題**

部活動は、学校生活における重要な活動であり、多様な学びの場である。一方、近年では部活動の負担軽減や、部活動の質の向上が課題となっている。また、部活動の役割や意義を再考する必要がある。部活動は、学校生活における重要な活動であり、多様な学びの場である。一方、近年では部活動の負担軽減や、部活動の質の向上が課題となっている。また、部活動の役割や意義を再考する必要がある。

**改革の方向性**

- 部活動の意義を再考し、部活動の役割や意義を再考する必要がある。
- 部活動の負担軽減を図る。
- 部活動の質の向上を図る。

**具体的な方策**

- 部活動の意義を再考する。
- 部活動の負担軽減を図る。
- 部活動の質の向上を図る。



中学校の武道の授業 日本人の魂！武士道(武道)を学ぼう！



2025後期昇段昇級審査 11月は、昇段審査期間。



会員募集中！

人々の幸福と平和のない繁栄は、ない！

